



校訓

強い心

強い体

玉造中学校だより No 13
令和4年3月2日 発行

在籍:男143:女145 計288名

【 写真で振り返る 2月・3月の玉中 】

緊急オンライン全校集会 【 感染症対策を徹底・強化するために 2/3 】
「キーワード:正しく恐れて しっかり予防」



校内授業研究 【 家庭科・美術科 2/7 】



総合の発表【3学年 2/16】

スマホ携帯安全教室【1学年 2/25】



オンライン全校集会 【 校内書き初め展のほか、たくさんの表彰がありました 】 3/1



3月 巣立ちの時



今年度もあと1か月となり、3年生の巣立ちの時が近づいてきました。3年生の教室の「受験・卒業カレンダー」も1桁となりました。先日「1月は行く・2月は逃げる・3月は去る」と学校だよりで書いたばかりですが、この時期の慌ただしさと時間の経過の速さがこの言葉によく表れています。1日は24時間と変わらずに時を刻んでいるはずなのですが、実際に感じる時間の感覚は、その人が「何をしているか」と「年齢」によって違うようです。受験を控えた3年生や3年生の保護者の皆様にとっては、ここ数日は特に、早く感じたのではないのでしょうか。

茨城県立高校入試が、いよいよ明日から始まります。3年生の生徒一人一人が、自分たちの持てる力を発揮して、目標を達成してくれると信じています。

3年生の保護者の皆様には、3年間、玉造中での教育活動に関しまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。1、2年生の保護者の皆様には、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。生活の制限は、少しずつ緩やかになってきましたが、ご家庭でも感染症予防対策の再確認をお願いいたします。

卒業や進級に向けて、本来の学校の学びを続けるためにも、学校と家庭とが協力して、この難局を乗り越えましょう。

県内全域に対して適用されている国の「まん延防止等重点措置」が、3月6日(日)以降どのような対応になるか現時点では、はっきりしていませんが、茨城県の感染状況は、高止まり状態で、決して安心できる状況ありません。学校では、教育活動が正常に行われるよう、今後も感染症予防対策を徹底していきます。万が一、感染者が出たり、クラスターが発生したりした場合には、感染拡大とならないようにガイドラインに沿って適切に対処していく準備をしています。かぜ様症状等で体調が優れない場合には、自宅での休養をお願いします。また、家族が濃厚接触となった場合やPCR検査を受けることになった場合には、これまで通り、事前に学校への連絡と登校を見合わせる対応をお願いいたします。

併せて、リーバーへの登録率アップ、朝の体温入力100%で、感染症予防対策のレベルを上げた対応をしていきたいと考えています。繰り返しのお願いになりますが、ご登録と毎朝の体温入力に、ご理解とご協力をお願いします。

今、1、2年生は、授業に真剣に取り組む姿がたくさん見られます。学び直して自分の弱点克服に取り組み、進級の準備を着々と進めています。また、3年生を送る会のためのビデオメッセージを工夫を凝らしながら、クラスや部活動ごとに心を込めてつくっている最中です。3年生が入試の時には、卒業式の会場準備をしてくれる予定になっています。

生徒たちは、このような活動を通して、卒業生への感謝の気持ちを伝えることにより、学年が一つ上がることの自覚を高めていきます。この1か月間に、1、2年生は進級に向けて、3年生は卒業・進学に向けて、一段と頼もしく成長する姿を見ることが出来ます。その貴重な瞬間に立ち会えることは、中学校ならではの楽しみでもあります。

